卒業生の皆さんへ

本年よりシステム工学部の学部長となりました宗森純でございます。私は1999年4月に本学システム情報学センター（今年4月より学術情報センターに改組）に着任し、2002年からシステム工学部のデザイン情報学科の教員となりました。専門は情報工学で、主としてインターネット応用である発想支援グループウェア、GPSや各種センサを使ったアプリケーション、絵文字によるコミュニケーションの研究を行っています。

2004年に和歌山大学が国立大学法人となってから、6年間の中期目標・中期計画が定められ、これをもとに大学が評価されるようになりました。現在、第3期中期目標・計画の2年目です。これまでは教育の分野と研究の分野を主に評価されてきましたが、現在は地域貢献やグローバル化の評価の

ウェイトも大きくなりつつあります。本学部は従来から地域との連携や各国の大学との連携に積極的に取り組んでまいりました。

地域との連携の新しい取り組みとして、地元の株式会社島精機製作所と学生の起業を目的としたインターンシップ協定を3月に結び、新しい形のインターンシップとして注目を浴びています。これは夏休みなどに実施されるインターンシップに加えて、長期的に起業を念頭にインターンシップを行なうものです。

また、各国の大学との連携では、外国の優秀な人材に日本で教育を受けていただくツイニングプログラムをベトナムのハノイ工科大学と結び、本年度第1期生をベトナムから迎えています。ツイニングプログラムとは日本語のできる指導的技術者の育成を目標としたもので、母国と留学先の大学の学位が同時にとれるものです。さらに、来年度から、モンゴル科学技術大学との間で新たなツイニングプログラムを実施することとしています。

システム工学科1学科10メジャーのダブルメジャー制も3年目を迎えました。入学後に学生の希望によるメジャーの選択が可能となり、大部分が第一希望のメジャーへ配属されています。少し希望メジャーにばらつきがでてきましたが、各メジャーが自己アピールに奮闘中です。

皆様のお陰で本学部は就職が良く、就職率は国立大学中第9位となっています。今年も教員が会社訪問を行ない、本学部のご説明をするとともに、ご意見を伺う予定をしています。

皆様もご存知かと思いますが、野球部が今年の近畿学生野球春季リーグで優勝し、神宮球場での第66回全日本大学野球選手権大会にコマを進め、堂々のベスト8となりました。野球部のメンバーの中にシステム工学部の学生も4名おります。それにちなんで、同窓会からはそれ相応の金額の寄附をいたしました。

今年も同窓会(@sys)を大学祭の日(11月18日(土))に開催いたします。出席する教員を事前にお知らせする予定です。是非ご参加ください。

システム工学部長 宗森 純

今年の3月末でデザイン情報学科の島田哲夫教授が定年を迎えられ、宮部真衣講師が諏訪東京理科大学に転出されました。

一方で、昨年10月、精密物質学科に坂本隆准教授が、この4月には情報通信システム学科に八谷大岳講師、光メカトロニクス学科に土橋宏規講師、環境システム学科に佐久間康富准教授が着任されました。

Cyathlon の電動車いす部門で世界 4 位

私たち和歌山大学システム工学部光メカトロニクス学科知的メカトロニクス研究室・中嶋ゼミの学生（現博士前期課程1年）は、共に活動していた学生（現 学部3年）、パイロットをしてくださった伊藤智也さん、中嶋先生と「RT-Movers」として2016年10月に開催されたCyathlonの電動車いす部門に出場しました。Cyathlonとは障がいを持った人たちが機械の力を借りることで障がいを克服し競い合うという大会です。私たち RT-Movers は予選を通過し決勝レースに進み、見事にすべての障害物をクリアし、最終結果として世界4位になりました！下の写真は決勝レース直後の伊藤智也さんと中嶋先生の写真です。大会では多くのボランティアの人たちが、出場する人達をサポートし、会場は観客で埋め尽くされていました。印象的だったのは、ボランティアの人も観客もロボット好きだけではなかったということです。自分の親しい人が障がい者で大会に興味を持って参加している人もいて、現地に行って改めてCyathlonという大会の意義について感じました。

また、Cyathlonでは学生主体で大会に出場している他国のチームがいくつかありました。同じ学生として力の差を大きく感じるとともに、機械や英語に関して実際の現場で知識を生かせないという“実践力”の乏しさを実感しました。特に英語に関しては国際大会に参加できたからこそ感じる事ができたのだと思います。修士研究では、Cyathlonという貴重な経験を活かし、大会に参加していた他学生たちに負けにくい良い研究をしていきたいです。

（光メカトロニクス学科卒 博士前期課程1年 前田孝次朗）

スマートフォンアプリコンテストで「グランプリ」「企業賞」のダブル受賞

デザイン科学クラスタ博士前期課程1年 竹之下遼さん デザイン情報学科4年 南本翔さん

システム工学部デザイン情報学科デザインシステム計画研究室の学生2名で、福岡県飯塚市が主催する「e-ZUKA スマートフォンアプリケーションコンテスト2016」に出場しました。ここでは、日本に来て困っている外国人観光客と、その人を助けることのできる日本人をマッチングするアプリケーション「おもてなし」を開発・発表しました。その結果、学生から社会人まで合計72チームが参加する中「グランプリ」と「企業賞」の2つを同時受賞することができました。この成果は、九州のメディアである西日本新聞だけでなく、読売新聞、そして、テレビでの取材など、様々なメディアで取り上げていただきました。

（デザイン科学クラスタ博士前期課程1年 竹之下遼）

ご案内

第7回システム工学部同窓会の開催について

平成21年度より開催し好評をいただいております「システム工学部同窓会」を今年度も下記のとおり開催することとなりましたのでお知らせいたします。

つきましては、本学部卒業生、本研究科修了生の皆様はもちろん、本学部在校生、教職員等関係者の皆様との交流を活発にしたいと考えておりますので、ぜひ皆様お誘いあわせの上、奮ってご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

日時

平成29年11月18日(土)

12:00~14:00 (受付開始 11:30~)

※同日、大学において大学祭【11/18(土)~19(日)】開催中!

場所

ラヴィーナ和歌山

(和歌山大学正門横すぐ)

〒640-8451 和歌山市中 639-6

Tel 073-454-0010

<http://www.wh-laviena.jp/>

参加申込方法

以下同窓会ホームページ Web フォームから申込みを予定。

(申込みは8月中旬頃より開始予定)

和歌山大学システム工学部同窓会

<http://www.wadaisys-dousou.net/>

未登録の方へ

生涯アカウント (WAON ID) の配布について

2015年度より正式開始しました「生涯アカウントサービス」は、新入生への配布も始まり、卒業生・在校生・教職員合わせて1800名を超える方々にご活用頂いております。

また、特典として容量無制限のクラウドストレージが利用可能であったり、卒業生向け卒業証明書・成績証明書の無料送付などのメンバーサービスもございます。

まだお持ちでない方は、この機会にぜひ登録・ご活用頂きたいと考えていますので、詳細等については下記 URL からご覧ください。

生涯アカウントポータルサイト <http://g.wakayama-u.jp/>

情報通信システム学科 Computer and Communication Sciences

学科長より

卒業生の皆様、元気でお過ごしでしょうか？今年度より、学科長を務めさせて頂いています。すでにメジャー制が導入されて3年目となり、ネットワーク情報学および情報情報学メジャーの学生も3年生になりました。

人工知能やクラウド技術が注目されていることで、両メジャーへの産業界の期待が高まっていることを感じており、教員一同、しっかり教育・研究を進めています。

近くに来られることがありましたら、ぜひお立ち寄りください。

(教授 風間 一洋)

大平雅雄先生より

機械学習や人工知能を活用した様々な情報システムが爆発的に普及しつつあります。それら情報システムの多くは、無償で提供されているオープンソースのライブラリを活用して実装されています。当研究室では、オープンソースを活用した企業でのソフトウェア開発を支援するために、オープンソース開発の「見える化」技術に関する研究に精力的に取り組んでいます。先日も、参加者の過半数が技術者のソフトウェアシンポジウム 2017 という会議で論文奨励賞を受賞するなど、社会のニーズにマッチした研究が高く評価されています。卒業生からも相談を受けることが増えています。オープンソースの活用についてお困りの事があれば是非気軽にご連絡ください。

(准教授 大平 雅雄)

八谷大岳先生着任のあいさつ

システム工学部卒業生の皆様、4月に情報情報学メジャーに着任しました八谷大岳です。私は2009年東京工業大学で博士号を取得後、大学および企業にてセンサデータ解析、監視カメラ映像の行動認識を題材に機械学習の研究に取り組んできました。今後は、これまでの経験を活かし、機械学習を中心に応用の幅を広げ、地域に貢献できる研究に学生とともに取り組んでいきたいと思っています。

私は、関西に住むのは今回が初めてですが、和歌山はとても気候がよく自然豊かで教育と研究に適した環境であると思います。このような恵まれた環境で、和歌山大学の発展に貢献できるように今後も精進していきたいと思っています。よろしくお願ひします。

(講師 八谷 大岳)

光メカトロニクス学科
Opto - Mechatronics

学科長より

卒業生の皆さん、こんにちは。今年度も引き続き、学科長をさせていただきます。6月に入り企業選考も本格的に始まり、学生の進路が徐々に決まりつつあります。光メカでは学科長=就職担当ということで、今年も多くの卒業生にリクルータとして訪問していただきました。社会人として成長した皆さんを見るのは、何より嬉しいものです。リクルータに限らず、機会があれば、是非大学まで足を延ばしてください。さて、いよいよこの後期より、新カリキュラムのメジャー学生の研究室配属が始まります。どんな学生が育ってくれるのか、乞うご期待です。（教授 長瀬 賢二）

土橋宏規先生着任のあいさつ

卒業生の皆様、こんにちは。はじめまして。今年4月にシステム工学科機械電子制御メジャーの講師に着任致しました、土橋（ドバシ）宏規と申します。専門はロボット工学で、ロボットセルなどの汎用的な自動組立システムのためのロボットハンドや、脳卒中患者の運動機能再建のためのリハビリロボットシステムなどに関する研究を行っています。実は小中学校時代の同級生がシステム工学科の卒業生であり、在学中に彼から伺った本学についてのお話が印象的で、それが志望動機の一つとなりました。大学教員としては6年目となりますが、初心を忘れず、本学の学生の皆さんと共に面白い研究を推進して参りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。（講師 土橋 宏規）

ロボティクス研究室より

●松井徹先生より

ロボティクス研究室で「ものづくり」に勤しんでいます。具体的には、モバイルロボットとしての電気自動車の開発や自律型無人潜水機を手がけています。EV設計では、モデルベース開発を行いたく従来のモジュール移植を考えています。写真のEV三輪車は駆動前輪にホイールインブラシレスモータを用いた車両です。ROS(ロボット・オペレーション・システム)を用いWifiでIoT機器として走らせました。旋回で横転したので、4輪へ移行中です。これに腕が欲しいです。そこで機構学の再学習として、ブリュッカー座標上のスクリュウ理論や二重四元数表記の姿勢の運動計画の研究を始めています。（准教授 松井 徹）

●丸典明先生より

学部の講義は、後期の「コンピュータ工学」と「ロボット工学」に加え、今年度後期から小川原先生と「ロボットビジョン」の講義を、また昨年度後期から「メジャー体験演習」を担当しています。大学院の講義は、昨年度から後期の「ロボット工学特論」がクォーター制で第4クォーターに週2日実施となり、全ての講義が後期に集中している状況です。研究室は、今年度はM2二人、M1二人、B4七人のメンバーで、主に「視空間を用いたビジュアルサーボの研究」、「筋骨格ロボットの研究」などの研究を行っています。卒業生の最近の就職先は、(株)島精機製作所、三菱自動車工業(株)などで、今年度は大手電機メーカーに就職を予定している学生がいます。（准教授 丸 典明）

Mechatronics

Opto

精密物質学科 Material Science and Chemistry

学科長より

今年、精密物質学科は設立21年目を迎え、初期の卒業生の皆さんは中堅として各分野でご活躍のことと思います。大学では、今年度3年次配属される学生から応用物理学・化学の各メジャー所属の人たちになります。これまでと大きく変わらないように見えますが、研究室配属を控え、彼らの動向が気になるところです。卒業生の皆さんも、機会があれば出身研究室を訪れ、後輩との交流の機会をお持ちいただければと思います。

(教授 坂本 英文)

坂本隆先生着任のあいさつ

昨年10月にシステム工学部・化学メジャーに着任いたしました坂本隆と申します。兵庫県西宮市出身で「京都」(13年)→「金沢」(7年半)→「和歌山」と巡ってまいりました。久々の関西弁に圧倒される日々を送っております。さて、私は学生の頃より一貫して生物化学を基盤としたバイオツールの開発・研究に携わってまいりました。本学には生物系の化学を扱う研究室が少ないという事で、チャンスをいただけたものと思っております。そんなわけで新しく『生物化学グループ』を立ち上げ、本学独自の研究成果を上げられるよう、日々精進しております。

まだ卒業生の皆様とは面識がございませんが、ご助力賜る事もあろうかと存じます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

(准教授 坂本 隆)

木田浩嗣先生より

今年度は、応用物理学メジャーを第1メジャーとするシステム工学科1期生が3年生となり、授業科目の精密物質学科向けからの更新が大体完了します。夏には応用物理学メジャー初めての3年次配属が行われます。一方で、年度末恒例の大勢での精密物質学科卒業研究発表会は今年度で最後になります。その意味では節目の年度と言えるでしょう。

研究では、有機半導体の移動度特性を通じたキャリア輸送機構の解明は、卒業生のお陰で少しずつですが着実に前進しています。同窓生の皆さんには、関西に来られた際には、是非和dah足を延ばして元気な顔を見せてください。(教授 木田 浩嗣)

2017年3月24日

卒業式の日と卒業生と

環境システム学科 Environmental Systems

学科長より

卒業生の皆さん、お元気ですか。本年度、学科長を務めております。早いもので、1999年度（1期生の皆さんが4年生の時）に本学に着任させていただいて以来、はや18年になります。今年度の4年生が、環境システム学科生として卒業する最後の学年になりました。伝統というのは、同じことを繰り返しているだけでは、守ることも創ることもできないといわれます。学科の教職員一同、レジリエントな大学や社会をめざし、様々な課題に挑戦しつつ、頑張っております。

南海和歌山大学前駅や駅前のイオン和歌山も、すっかり馴染みの風景となりました。国道26号第二阪和国道も淡輪から和歌山までつながり（2017年4月開通）、大学へのアクセスもさらに便利になりました。いつでもどうぞ、お元気な姿を見せに来て下さい。（教授 吉田 登）

佐久間康富先生着任のあいさつ

はじめまして。今年度4月から環境デザインメジャー（環境システム学科）に着任しました佐久間康富と申します。都市・地域計画、まちづくりを専門にしており、前職は大阪市立大学大学院工学研究科におりました。前職在籍中から、大阪府南部、和歌山県の方々とのご縁が増えてきたこともあり、人口減少社会の「課題先進地」である和歌山で地域のみなさんと力強い未来を描くような仕事にチャレンジしたいとの思いで参りました。着任後、卒業生の方から「実は私もシステム工学部出身で…」としばしばお声かけいただきます。みなさんとお目にかかれるのを楽しみにしております。（准教授 佐久間 康富）

杉本賢二先生着任のあいさつ

システム工学部では、2015年度から情報通信などの工学技術を活用した防災・減災について、災害情報を集め・伝える技術の開発から利活用までを総合展開する教育研究プロジェクトを開始しました。ここでは、プロジェクトを担当してくれる杉本先生を紹介します。

本年4月にシステム工学部に着任しました杉本賢二と申します。これまで、地理情報システム（GIS）を用いた物質動態分析や災害被害評価に関する研究と教育を行ってきました。「天災は忘れた頃に来る」とは寺田寅彦による警句ですが、最近は忘れる暇も無いほど多発しています。和歌山において地域防災力の向上に資する研究と教育に取り組んでいきたいと考えていますので、よろしくお願い致します。（特任助教 杉本 賢二）

2017年度2回生メジャー配属歓迎会のようす

デザイン情報学科

Design and
Information
Sciences

学科長より

ついに、デザイン情報学科（だけでなくもちろん他の4学科もですが）最終年度（最後の正規4回生在籍年度）になりました。デザインと情報の絶妙なマッチングで18期続いた卒業生のみなさんは、そのハイブリッド感（ π 型人材といったりもします）を保ちつつ、ますます変革を続ける社会で存分にご活躍ください。今後は新・システム工学科のメジャーの組合わせで、さらに自由度の高い多面的能力の発揮が期待される後輩が後を追いますので、機会があればその様子を見に来てください。

（教授 鯉坂 恒夫）

「第16回学生立体アートコンペティション」優秀賞

AAC: ART MEETS ARCHITECTURE はマンションのエントランスを飾るオブジェを提案・制作する学生限定の立体アートコンペです。デザイン提案だけでなく、実物を展示場所に仮設置して審査が行われるので、企画力、造形力、プレゼンテーション力を総合評価されるコンペでした。

私の作品は光のコロナを三重螺旋のステンレスで表現、離れるほど力が増す光の魅力と神秘的な造形が”癒し”を与えるオブジェにしました。CG ツールでのデザイン検討から、金属加工、仮設置まで試行錯誤しましたが、審査では理系の強みを活かした造形理論のアプローチとデザインアートの表現を高く評価され、優秀賞を受賞することができました。

（空間デザイン研究室4年生 中尾 俊祐君）

「第10回未来エレベーターコンテスト」最優秀賞

東芝未来エレベーターコンテストはIoTが変える10年後の建築とエレベーターの役割とデザインを提案するコンペです。空間デザイン研究室の院生、4回生のチームで応募し、最優秀賞をいただきました。

観光立国を目指すわが国では、観光地の混雑や渋滞が深刻な問題となると考えた私たちの自律移動の都市型モビリティインフラの提案は、審査員から京都の歴史を体験させる着眼点、伝統文様や手毬をイメージしたエレベーターのデザイン、IoTによる混雑緩和とARによる観光体験サービスの提供など、アイデアとビジュアルの双方で総合的に優れた作品と高く評価していただきました。

写真提供：東芝エレベーター株式会社

http://www.toshiba-elevator.co.jp/elv/index_j.html

「第7回 OGIS-RI Software Challenge Award」ゲスト審査員賞

システム工学部デザイン情報学科デザインシステム計画研究室の学生4名で、(株)オージス総研が主催する「第7回 OGIS-RI Software Challenge Award」に出場しました。私たちは、「無駄なようで無駄じゃない」というコンテストのテーマから、日常の中で生じる、今まで無駄のように思っていた通勤時間や通学時間を使うことで、運命の相手と出会うことができるアプリケーション「運命のAI」を提案しました。一次書類審査、二次書類審査を経て、(株)オージス総研東京本社で開催された本選に出場し、提案したアプリケーションのプレゼンテーションと実機のデモを行いました。その結果、全44作品の中から「ゲスト審査員賞」を受賞することができました。

島田哲夫先生の近況報告

1997年デザイン情報学科の1期生と同時に赴任し、20年後の2017年3月末に退職しました。学部再編のため、今年で最後になるデザイン情報学科ですので、最後の4年生も含めての授業を担当することになりました。

普段の生活はといいますと、大学のみならず社会も大きく変化している今日この頃ですので、ひとまず必要となる体力をつけるため、退職2年前から始めた早朝ウォーキングを、三日坊主のわたしとしては珍しく、現在も続けています。

たまには海岸や公園を散歩するのもお勧めです。もっと早く習慣にしておけばと思っています。若いみなさんは今から体力づくりを心がけてください。何よりも必要なのは体力です。

2017年5月28日
研究室の卒業生たちが
みんなで開いてくれた退職祝賀会。
東京高知から参加も。

関空の対岸の海岸線がつながる公園。
この日は子供達も帰省したので一緒に。

泉佐野から和歌山加太を見えています。
これらの海岸を早朝ウォーキング。

(株)アイソル、愛知県立一宮工業高等学校、(株)アイティフォー、
(株)アイ・ピー・エス、アイリスオーヤマ(株)、(株)浅川組、旭化成ホーム
ズ(株)、(株)朝日工業社、伊澤タオル(株)、いすゞ自動車(株)、伊丹市、
伊藤忠テクノソリューションズ(株)、イビデングリーンテック(株)、
(株)ヴィンクス、(株)ウイン・コンサル、SCSK(株)、(株)NSD、(株)N
TTデータ関西、(株)NTTファシリティーズ関西、MES-KHI由良
ドック(株)、(株)エム・ティー・エス、大阪市、大阪府、大阪府立和泉
総合高等学校、(株)オージス総研、(株)オービックビジネスコンサルタ
ント、大府市、オリンパス(株)、(株)オロ、川上産業(株)、川研ファイ
ケミカル(株)、カワソーテクセル(株)、(株)関電エネルギーソリュー
ション、キクロン(株)、(株)キューブシステム、紀陽情報システム(株)、
熊取町、栗田エンジニアリング(株)、(株)栗本鐵工所、(株)KRフード
サービス、(株)コア、幸松(株)、国土交通省近畿地方整備局、越井木材
工業(株)、(株)コムニク、コンピューターマネージメント(株)、(株)サイ
バーエージェント、堺市、サノヤスホールディングス(株)、山九(株)、
(株)三社電機製作所、(株)サンセイテクノス、(株)シー・エス・イー、
(株)J.フロント建装、システムズ・デザイン(株)、(株)島精機製作所、
(株)商工組合中央金庫、新生テクノス(株)、吹田市、Sky(株)、スズ
キ(株)、住之江興業(株)、(株)セントラル情報サービス、ダイキンエア
テクノ(株)、(株)大広、大東建託(株)、太洋工業(株)、高砂熱学工業(株)、
タカラスタダード(株)、(株)タクマ、TIS(株)、(株)テクノプロ、テクマ
トリックス(株)、(株)寺内、(株)東光コンサルタンツ、東洋ゴム工業(株)、
凸版印刷(株)、トヨタ自動車(株)、(株)ナカノフドー建設、奈良県、西
日本旅客鉄道(株)、日研トータルソーシング(株)、日本化薬(株)、日本
コントロールシステム(株)、日本精線(株)、(株)ニトリ、(株)博報堂プロ
ダクツ、(株)長谷工コーポレーション、パナソニックシステムデザイン(株)、
パナソニックデバイスエンジニアリング(株)、パナソニックリフォーム(株)、
バルテス・モバイルテクノロジー(株)、(株)阪南コーポレーション、
(株)ヒップ、枚方市、防衛省自衛隊、ホシザキ阪神(株)、本田技研工
業(株)、松原市、三菱電機エンジニアリング(株)、(株)三菱電機ビジネ
スシステム、三菱電機メカトロニクスソフトウェア(株)、三菱UFJイ
ンフォメーションテクノロジー(株)、(株)Minoriソリューションズ、
ミライアル(株)、(株)メイテック、(株)山善、UTテクノロジー(株)、(株)よし
みね、依田司法書士事務所、(株)Razest、(株)LIXIL、(株)レオ
パレス21、(株)ワイ・ディ・シー、和歌山県、和歌山県農業協同組合、
和歌山工業高等専門学校、和歌山市

平成28年度
就職先
学部

平成28年度 就職先 博士前期

(株)アウトソーシングテクノロジー、青木あすなる建設(株)、(株)天辻鋼球製作所、(株)E-マテリアル、(株)Aiming、AVCテクノロジー(株)、エスペック(株)、NECソリューションイノベータ(株)、(株)NTTネオメイト、(株)大阪エヌデーエス、大阪ガス都市開発(株)、大阪府警察、音羽電機工業(株)、オリエントブレイン(株)、オンキヨー(株)、川上塗料(株)、川崎重工業(株)、紀の川市、キャノンITソリューションズ(株)、京セラコミュニケーションシステム(株)、京セラドキュメントソリューションズ(株)、クオリカブス(株)、クボタ環境サービス(株)、クボタケミックス(株)、倉敷紡績(株)、(株)栗本鐵工所、(株)ケイ・オブティコム、(株)コア、光洋機械産業(株)、コベルコシステム(株)、(株)小森コーポレーション、(株)サイバーリンクス、三機工業(株)、サンプラスチックス(株)、(株)三洋化学研究所、シャープ(株)、(株)ジャパンディスプレイ、雀けん庵、(株)ジンス、(株)スクウェア・エニックス、(株)図研、スズキ(株)、スミセイ情報システム(株)、住友電装(株)、セコム(株)、(株)綜企画設計、総合警備保障(株)、ソニー(株)、第一稀元素化学工業(株)、大日本印刷(株)、タカラスタンダード(株)、タツタ電線(株)、テックファーム(株)、(株)デンロコーポレーション、凸版印刷(株)、トラスコ中山(株)、西日本旅客鉄道(株)、西宮市、ニッタ(株)、日本精線(株)、(株)日本総合研究所、日本電産(株)、ニューレジストン(株)、任天堂(株)、ネットワークシステムズ(株)、パナソニック(株)、パナソニックESテクノストラクチャー(株)、パナソニックインフォメーションシステムズ(株)、パナソニックシステムデザイン(株)、林テレンプ(株)、(株)ビジネスブレイン太田昭和、日立アプライアンス(株)、日立ジョンソンコントロールズ空調(株)、(株)日立製作所、ファミリーイナダ(株)、フォスター電機(株)、(株)富士通エフサス、富士通関西中部ネットテック(株)、富士通テン(株)、富士紡ホールディングス(株)、(株)BookLive、フリーユ(株)、(株)ブリリアントサービス、古河AS(株)、(株)フロム・ソフトウェア、(株)マックス、(株)ミットヨ、三菱重工業メカトロシステムズ(株)、三菱電機(株)、三菱電機エンジニアリング(株)、三菱電機メカトロニクスソフトウェア(株)、(株)Minoriソリューションズ、大和高田市、菱電化成(株)、(株)レーサム、(株)ワークスアプリケーションズ、ワム・システム・デザイン(株)

■ ご案内

住所等連絡先、勤務先、氏名の変更等ありましたら、「[同窓会ホームページ](#)」→「[連絡先変更](#)」からご連絡ください。

システム工学部 同窓会ホームページ
<http://www.wadai-sys-dousou.net/>

和歌山大学システム工学部同窓会

検索

■ 連絡先

和歌山大学システム工学部/システム工学部同窓会
〒640-8510 和歌山県和歌山市栄谷930

- TEL: 073-457-8021
- E-mail: alumni.sys@g.wakayama-u.jp
- URL: <http://www.wadai-sys-dousou.net/>

■ 編集

和歌山大学 システム工学部/システム工学部同窓会
和歌山大学 研究・社会連携課 技術支援室